

西条市地域公共交通網再構築事業計画書（案）

1. 目的

平成 26 年度に策定した西条市地域公共交通網形成計画に基づき実施してきた交通体系の構築に関し、評価・検証による必要な改善に取り組むことでより利便性の向上を図るとともに、利用促進に向けた取り組みによる公共交通利用の活性化を図る。

2. 内容

(1) 交通体系の構築（評価・検証）

① 山間部におけるデマンド及びタクシー助成の評価検証

- 利用実績の把握及び効果検証によって得られた情報を基に必要な改善に取り組む。
 - ・ 対象者へのアンケートや聞き取りを実施

② 路線バスの評価検証

- 利用実績の把握及び改善策の検討を行い、路線の見直し等の検討を行う。
 - ・ 禎瑞線の乗降調査を平日 1 回実施し現状を把握
 - ・ 現地踏査
- バス事業者に対するインセンティブの検討を行い、路線バスの活性化に取り組む。
 - ・ 全国バス事業者の取組事例の収集 ⇒ バス事業者の現状に見合う取り組みを検討
 - ・ バス事業者への提案

(2) 高齢者等の対策

① 公共交通の視点からの免許返納促進策の検討

- 高齢ドライバーの事故が多発している現状に鑑み、免許返納に繋がる方策の検討を行う。

(3) 市内交通体系の方向性

① 市内全域公共交通体系のシミュレーション

- ・ 費用対効果を考慮した市内全域公共交通体系のシミュレーションを行い、より具体的な公共交通ビジョンを検討する。

② 車両更新のシミュレーション

- ・ 路線バスの車両更新による経費抑制のシミュレーションを行い、計画的な車両更新による市補助金への影響を把握する。

③有償運送の研究（市町村営・交通空白・福祉）

- ・有償運送の研究（市町村営・交通空白・福祉）を行い、地域の実情に見合う交通体系の構築に向けた選択肢を拡大する。

(4) 公共交通の利用促進の実施

①利用促進のためのチラシ作成

- ・利用促進に向けたチラシを作成し、路線バスでの移動に関心を持たせる。

②グッズ等の作成

- ・缶バッジ、クリアファイル等を作成し、公共交通利用の啓発を図る。